



# 全国がん登録データ活用支援事業

ご存じですか、宮城県立がんセンターが市町村による全国がん登録情報の活用を支援しています！

## 事業内容

### 概要

### 実績

### 費用

### 問合せ先

全国がん登録が開始され、がん登録情報を活用したがん対策を推進することが可能となりました。しかし、市町村が、がん登録情報を活用するには、いくつかの困難を伴います。そこで、宮城県立がんセンター研究所では、これまでがん登録業務で培ったがん登録に関する知識、研究所がもつデータの集計・分析のスキル、さらに、がん検診やがん対策に関する専門的な知見やネットワークを最大限に活用し、市町村によるがん登録情報の活用を支援する事業です。

### 概要

### 実績

### 費用

### 問合せ先

#### 利用実績

- ・令和3年度…2市3町（うち1市、精度管理実施）
- ・令和4年度…2市4町（うち2市、精度管理実施）
- ・令和5年度…2市5町（うち2市1町、精度管理実施）
- ・令和6年度…3市5町（うち2市1町、精度管理実施）
- ・令和7年度…**新たに2市町村募集いたします。**

#### 活用実績

- ・検診クーポンに掲載
- ・健康増進計画評価に活用
- ・健康教育に活用
- ・検診案内に掲載
- ・議会質疑応答の資料に活用
- ・がんセンターホームページにリーフレット掲載

### 概要

### 実績

### 費用

### 問合せ先

**無料です。**

私達は、宮城県内全市町村で活用いただくことを目指しております。

- ・市町村に必要な集計とは何か？
- ・事業を継続的に行うための必要人員は？

などのノウハウを得たいと考え、無料のモデル事業で実施しています。

### 概要

### 実績

### 費用

### 問合せ先

宮城県立がんセンター 研究所

事業実施者 : がん疫学・予防研究部長 金村政輝

相談窓口 : 宮城県がん登録室 副室長 佐藤洋子

電話 : 022-796-3624

E-mail : registry@miyagi-pho.jp

宮城県立がんセンター研究所 がん疫学・予防研究部 ホームページ :

<https://www.miyagi-pho.jp/mcc/kenkyu/katsudou/ekigaku-yobou/syukei/index.html>

# 「全国がん登録」をご存じですか？

●全国がん登録とは、日本でがんと診断されたすべての人のデータを国で一つにまとめて集計・分析・管理する仕組みです。この制度は、2016年1月に始まりました。

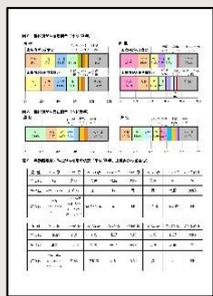
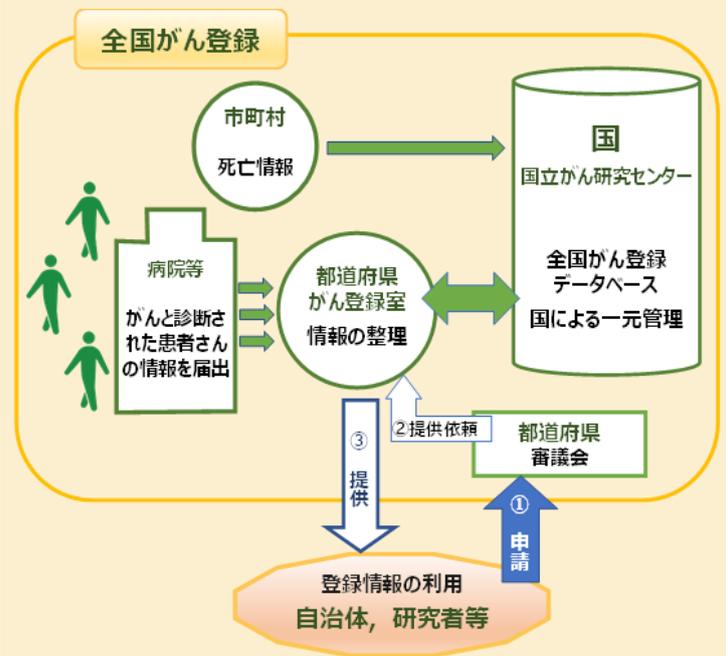
集められた全国のがんの罹患情報は、がんに係る調査研究のために、あるいは、がん対策の企画立案又は実施のために必要な調査研究のために利用されています。

●がんの罹患情報は、「がん登録等の推進に関する法律（がん登録推進法）」に基づき、全国47都道府県の各病院等が所在地の都道府県知事に届け出ることが義務づけられています。

●宮城県では、県内の135の病院から届け出がされています。

※令和4年度実績

●市町村は、申請し認められると無料でデータ提供を受けることができます。



●宮城県が毎年発表している「宮城県のがん罹患」もこのデータを利用して作成されています。

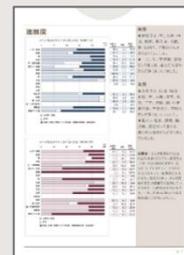
●利用可能な全国がん登録情報は、基本属性（例：年齢、性別、診断年、診断時住所の市町村）及びがんに関する情報（例：発生部位、がんの種類、診断時のがんの進行度）が含まれます。なお、市町村による利用は、診断時の患者住所が当該市町村に属する者の情報のみとなります。

●効果的ながん対策を進める上で、がんによる死亡の動向だけではなく、がん罹患数、進行度等の状況を把握し、分析することが可能となります。

く、がん罹患の実態を正確に把握することが不可欠です。がん情報の利用により、がんの罹患数、進行度等の状況を把握し、分析することが可能となります。

## 成果品例

提供を受けたデータを集計することで、このようなグラフにすることができます。可視化することで、課題や対策が見えてくることもあります。



## 活用例

A市…検診クーポンに掲載、B市…健康増進計画評価に活用

C市…健康教育に活用、D町…検診案内に掲載、E町…議会質疑応答の資料に活用

## Q&A

●個人が特定されないの？

がんの罹患に関する情報は、匿名化された情報が提供されます。データから直接、個人が特定されるものではありません。

●どうすればデータをもらえるの？

がん登録推進法第19条で市町村の利用について示されています。市町村が、がん対策の企画立案又は実施に必要な調査研究のために利用する場合、宮城県に利用申請することで全国がん登録データベースからデータの提供を受けることができます。ただし、宮城県による審査があり、データの管理など厳しい安全管理措置の取られた環境が必要となります。

●事業に申し込むにはどうすればいいの？

まず、お電話やメールで宮城県立がんセンターにご相談ください。詳しいご説明をさせていただきます。